

運営点検会議における委員からの指摘に対する対応状況

資料2

1. 令和2年度内部統制アクションプランの実施状況について

	指摘等	対応状況
(1)	<p>年度内でコンプライアンス事案は何件起こったとか、何件リスクが顕在化したということは、昨年の運営点検会議で報告されていなかったか。されていないのであれば、効果測定という意味でなされた方が良いと思う。</p> <p>PDCA サイクルを回すという意味でも、このような事案が発生しどのような影響があったかということを経括していただき、次年度の運営点検会議で委員が注視すべき視点として共有いただくことを提案する。</p>	<p>コンプライアンス事案の発生については、令和2年度分も含め、直近の状況を取りまとめた上で、次回の運営点検会議でご報告させていただく予定です。</p> <p>なお、令和2年度に発生したリスクについては、アクションプログラムにおいて、前年度のリスク事案として次年度（令和3年度）に反映させています。</p>

2. 人員計画の作成・検証と研修機会の充実について（令和2年度重点的な議題）

	指摘等	対応状況
(1)	<p>国家公務員試験で受験者数が減っているという状況もあるようだが、採用にあたり優秀人材は集まっているか。また、採用実施状況が10月1日現在と5カ月以上前の情報から更新がないのはなぜか。</p>	<p>採用については、次年度の新規予算を見据えながら、中途採用の公募を行っています。公募方法は大手就職サイトを活用しながらwebで手続きを行っており、その影響か多数の応募がありました。面接を行ったところ、キャリアを持った方も多く来られており、優秀な人材の採用に繋がるよう期待を持っているところです。</p> <p>なお、令和2年10月1日から現在までの採用状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省文教団体職員採用試験 7名合格（うち3名は令和2年度中の採用。令和3年4月に4名採用） ・内部登用試験 1名合格（令和2年12月採用） ・一般公募 25名合格（令和3年4月に10名、5月に10名、6月に3名採用、7月に2名採用予定）